

世界の国を知る 🌐 世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 **コンゴ民主共和国** 



【表紙の写真】

(左上)

幼稚園の卒業式



クリスチアン・オチア

(右下)

コンゴ川の日の出



ウィキペディア

Contents

- 01 こんな想いを込めました!
- 02 こんな教材です!
- 03 なぜコンゴ民主共和国?

第 1 章 コンゴ民主共和国ってどんな国？

=スケールがでかい！ アフリカの資源大国=

- 05 クイズ40人に聞きました!
- 07 コンゴ民主共和国うそ? ほんと? クイズ
- 09 でっかいコンゴ民主共和国を見てみよう
- 11 ちょっとブレイク
～コンゴ民主共和国の食生活～

第 2 章 ヘえ～！コンゴ民主共和国と日本

- 13 比べてみよう! コンゴ民主共和国と日本
- 15 コンゴと日本の意外なつながり
- 17 参考資料 コンゴ紛争と資源

第 3 章 一緒に考えよう！こんな課題

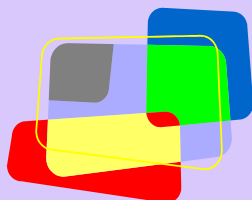
- 19 資源をめぐる争い ～私たちにできること～
- 21 きれいなトイレはあたりまえ?
- 23 ちょっとブレイク ～コレラとの闘い～

第 4 章 そして未来へ

- 25 未来を語ろう!
～忘れない。日本の強さと世界の優しさ～

★参考資料★

- 29 目で見るコンゴ民主共和国
- 31 コンゴ民主共和国地図
- 33 参考文献・データ等の出典
- 33 ご協力いただいた方



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい!! つなげていきたい!!
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



● 国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

● 人の顔が見える教材をつくりたい！

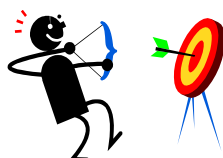
「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ～。こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

● 世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくるとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係ができればいいなと思います。

● 未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

●ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学生高学年以上を対象としていますが、本書自体は、ファシリテーター（参加型プログラムの進行役）や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

●参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえようなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にいただければと思います。

●きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、コンゴ民主共和国のほんの一面です。本書だけでコンゴ民主共和国のすべてがわかるわけではありません。コンゴ民主共和国に親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

●使い方は自由です

とはいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせてどんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

●カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、（公財）愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または（公財）愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。

●本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲載している一ロコラムは、プログラムとは関係なく、ちょっとおもしろい情報や用語の意味などです。必要に応じて活用してください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



参加型のプログラムです。
必要に応じてコピーし、配布してください。



プログラムで模造紙を使います。



プログラムに関する説明です。
ファシリテーター・先生用です。



プログラムでマジックを使います。



プログラムのねらいです。



プログラムで付箋を使います。



ちょっとブレイク！ 一ロコラムです。



プログラムでA4用紙を使います。
裏紙等を活用してください。



プログラムに使う資料です。
必要に応じてコピーし配布してください。



データ等の出典です。



コピーし、カード等に切り離して
使ってください。



写真の撮影者です。



なぜコンゴ民主共和国？

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国フレンドシップ事業」

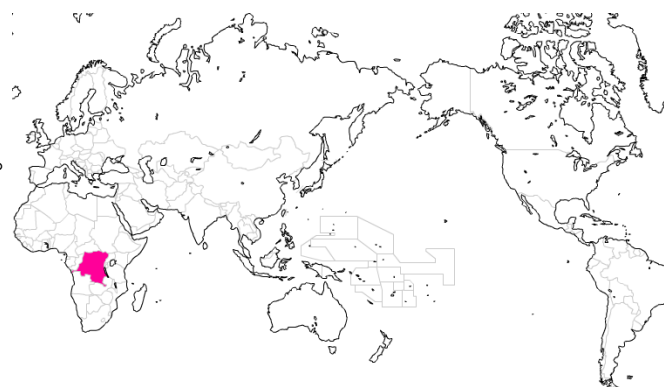
2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国（日本を除く）のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国フレンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけではなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国フレンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。
そして、**コンゴ民主共和国**のホームシティは、**大府市**でした。



愛知万博／アフリカ共同館



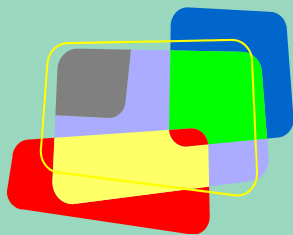
2012年作成 (38カ国)	アイスランド共和国 アイルランド アルゼンチン共和国 アルメニア共和国 イエメン共和国 ウクライナ エクアドル共和国 オーストリア共和国 カタール国 ギニア共和国 キューバ共和国 ギリシャ共和国 グ アテマラ共和国 クロアチア共和国 コスタリカ共和国 コンゴ民主共和国 サモア独立国 ザンビア共和 国 シンガポール共和国 ジンバブエ共和国 スウェーデン王国 ソロモン諸島 タンザニア連合共和国 チ ェコ共和国 ツバル ドイツ連邦共和国 トンガ王国 ナイジェリア連邦共和国 ニカラグア共和国 パラオ 共和国 バングラデシュ人民共和国 ブータン王国 ブルネイ・ダルサラーム国 ブルンジ共和国 ペルー 共和国 マダガスカル共和国 モーリタニア・イスラム共和国 ルーマニア
2011年作成 (22カ国)	インド 英国 エチオピア連邦民主共和国 エリトリア国 オーストラリア連邦 ガーナ共和国 カザフスタ ン共和国 コートジボワール共和国 ジブチ共和国 スイス連邦 スペイン王国 デンマーク王国 ノル ウェー王国 バヌアツ共和国 フィリピン共和国 ブルキナファソ ベトナム社会主義共和国 ポーランド共 和国 マレーシア ミクロネシア連邦 メキシコ合衆国 ロシア
2010年作成 (30カ国)	アゼルバイジャン共和国 アンゴラ共和国 アメリカ合衆国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共和 国 ウガンダ共和国 カナダ グルジア コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン共和 国 スリランカ民主社会主義共和国 タイ王国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジア共和 国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリ ア共和国 ベネズエラ・ボリバル共和国 ベリーズ ボスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共和国 マーシ ャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リトアニア共和国 ルワンダ共和国
2009年作成 (20カ国)	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア王 国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会主義人 民ジャマーヒリーヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニュージーランド フィジー諸島共和国 ベナン共和 国 ベルギー王国 ボリビア多民族国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2008年作成 (10カ国)	オランダ王国 カメルーン共和国 ガボン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共和 国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国



第1章

コンゴ民主共和国ってどんな国？

=スケールがでかい！ アフリカの資源大国=



クイズ40人に聞きました！



ところでみなさんはアフリカやコンゴ民主共和国のこと、どのくらい知っていますか？

1 コンゴ民主共和国（コンゴ）という国を知っていますか？

2 下の地図でコンゴ民主共和国はどこだと思いますか？
この辺だと思ふところに印をつけてください。



3 アフリカにある国をいくつ知っていますか？ できるだけたくさん挙げてください。

4 アフリカと聞いて、何が思い浮かびますか？
人、もの、イメージ、何でもいいのでできるだけたくさん挙げてみましょう！



同じ質問を小学6年生40人に聞いた結果は次のようになりました。



コンゴ民主共和国に興味をもつ。

1 2 コンゴ民主共和国という国

「コンゴ民主共和国 (コンゴ) という国の名前を知っている」という子どもは3人でした。コンゴ民主共和国は子どもたちにとって、なじみの薄い国のようです。



コンゴ民主共和国の位置についての正解者は1人! 国名も知らないのだから、当然の結果です。

アフリカ大陸の国であると答えた子どもは8人。ほぼ正しい位置を答えた子どもは3人。どうしてわかったか尋ねると、位置を正しく答えた子ども以外の7人は「何となく」「カン」とのことでした。

コンゴ民主共和国は、中部アフリカに位置する共和制国家で、首都はキンシャサです。9つの国と国境を接している内陸の国ですが、西はわずか(40kmのみ)に大西洋に面しています。アフリカ大陸中央部のコンゴ川流域に広がり、広大な面積は西ヨーロッパに匹敵します。赤道直下の国で、1/3が赤道の北側に、2/3が南側に位置します。降水量も多く、アマゾンに次ぐ広さの熱帯雨林を抱えています。

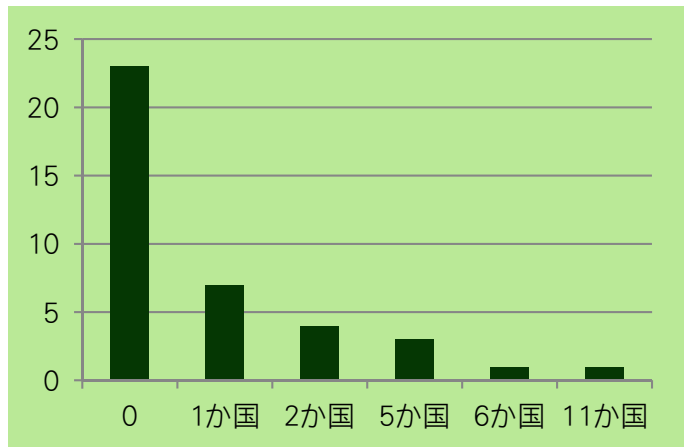
3 4 アフリカと言えば?

アフリカにある国については、「全く知らない」と答えた子どもが一番多く23人(57.5%)、次いで1か国が7人(17.5%)でした。

やはり、子どもたちにとってアフリカは遠い国々なのですね。最高は11か国でした。

一番多くの子どもが知っている国は、南アフリカ共和国で13人。ワールドカップの影響でしょうか。次いでエジプト(7人)、マダガスカル、ガーナ、マリ、コートジボワール(それぞれ3人)。全部で18か国が挙がりました。

ちなみに、アフリカには全部で54か国あります。



アフリカのイメージで一番多かったのは、「動物」(25人)、2番目が「暑い」(13人)、3番目が「砂漠」と「黒人」(11人)でした。その他は次のとおり。

ジャングル(6人) / 大自然(6人) / 草原・サバンナ(4人) / 乾燥している(4人) / 植民地(3人) / 食べ物が少ない(3人) / 貧しい(3人) / きれいな水が手に入らない(3人) / 国境がまっすぐ(2人) / フルーツ(2人) / 食糧不足(2人) / 大陸(2人) / 赤(2人) / 民族(2人) / 発展途上国(2人) / ダンス(2人) / 裸(2人) / 木 / スポーツ / 自給自足 / 木の家 / タンクトップ / サングラス / 広大 / 角が直角の国 / 国が少ない / 茶色 / 黒 / 緑 / 黄色 / 石油 / 熱帯 / ペンギン / ライオンキング / 赤土 / 太陽 / 肉 / 遠い / 差別 / 密猟

コンゴ民主共和国うそ？ほんと？クイズ

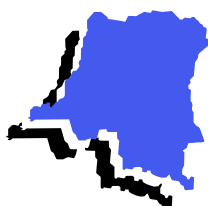


全問正解だったら、あなたはコンゴ民主共和国博士になれるかも？

① 世界に「コンゴ」と呼ばれる国は2つある。



② コンゴ民主共和国の広大な土地を、昔、個人が所有していた。



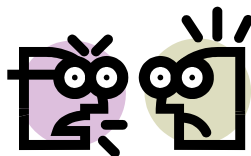
③ コンゴ民主共和国は、20年前は違う名前の国だった。



④ 赤道直下にあるコンゴ民主共和国は、世界で最も雷の多い国である。



⑤ コンゴ民主共和国内には、100以上の言語がある。



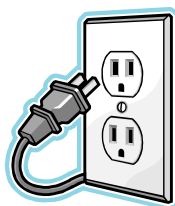
⑥ ベルギーの植民地であったコンゴ民主共和国の公用語は、当然ベルギー語である。



⑦ コンゴ民主共和国の国旗の水色は、国内を流れる大河、コンゴ川を表している。



⑧ コンゴ川の水力発電で、国内の電力全てをまかなうことができる。



⑨ コンゴ民主共和国の首都キンシャサで、「キンシャサの奇跡」と呼ばれるサッカーの試合があった。



コンゴ民主共和国の首都キンシャサには信号機がありません。設置してもすぐ壊されてしまうとのこと。そのため、交差点では警官が交通整理にあたります。



- 1 **ポイント** コンゴ民主共和国とコンゴ共和国です。これらとアンゴラ北部はもともとコンゴ王国と呼ばれる一つの国でした。
しかし、1884年のベルリン会議で、ベルギー領（現在のコンゴ民主共和国）、フランス領（現在のコンゴ共和国）、ポルトガル領（現在のアンゴラ北部）に分割されてしまいました。
 - 2 **ポイント** コンゴ民主共和国は、1884年のベルリン会議から1908年まで、第2代ベルギー国王レオポルド2世個人の私有地でした。
レオポルド2世は、植民地獲得に強い関心をもち、まだ列強の支配が及んでいなかったコンゴに目をつけ、探検隊を支援し、コンゴの支配を進めていきました。ベルギーの進出に対するポルトガルの反発に列強の様々な思惑も絡み、ベルギー国家ではなくあくまで王の私財として、コンゴの領有が認められたのです。
 - 3 **ポイント** ベルギーが植民地時代に使っていた「コンゴ」という国名は、1965年のクーデターで実権を握ったモブツ大統領により「ザイール」に変更されました。
その後、1997年にモブツ政権を倒したローラン・カビラ大統領によって、国名は再び旧名のコンゴ民主共和国になりました。
 - 4 **ポイント** NASA（アメリカ航空宇宙局）の調査（1995-2003）によると、世界で一番雷活動の活発な地域はコンゴ民主共和国です。
この地域では大西洋からの湿った空気が山にぶつかり、1年を通じて雷雨が発生しています。
-
- 雷分布図
-  NASA
- 5 **ポイント** コンゴ民主共和国には約240の言語が存在します。公用語であるフランス語の他に、スワヒリ語、コンゴ語、リンガラ語、ルバ語といったアフリカの言語が国民語として認められており、こうした言語の普及によって意思疎通が図られています。
 - 6 **×ウン** コンゴ民主共和国の公用語はフランス語です。ベルギーの植民地であったのに、なぜフランス語なのかという理由は、実はベルギー語という言語がないためです。
ベルギーは、北部がオランダ語圏、南部がフランス語圏に大きく2分されており（一部わずかにドイツ語圏もあり）、コンゴ民主共和国を支配していたのは、南部フランス語圏のベルギー人であったため、フランス語が使われるようになりました。
 - 7 **×ウン** コンゴ民主共和国の国旗の水色は平和を表しています。
ちなみに赤は、国に殉じた者の血、黄色は国の富、星は輝かしい未来を表しています。
-
- コンゴ民主共和国国旗

 - 8 **×ウン** 世界第2位の豊富な流量があり、流量の季節変動が少ないコンゴ川は、古くから水力発電源として注目されており、実際に下流にインガダムを建設し発電が行われています。
しかし、当初の建設計画が頓挫し、送電網も未整備のため、首都キンシャサと南部の銅鉱山にしか電力が供給されていません。
 - 9 **×ウン** 「キンシャサの奇跡」は、1974年10月30日、コンゴ民主共和国（当時はザイール共和国）の首都キンシャサで行われたWBA・WBC世界統一ヘビー級王座のジョージ・フォアマンにモハメド・アリが挑んだボクシングのタイトルマッチのことです。
当時、世界最強とうたわれたチャンピオンのフォアマンを、全盛期を過ぎたとみられていたアリが下馬評を覆し8ラウンドKO勝利を収めたことから、こう呼ばれるようになりました。
-
- 現地の言葉（バンツール語）で、コンゴは「山」、ザイールは「大河」を意味します。
- 08

でっかいコンゴ民主共和国を見てみよう



全問正解だったら、あなたはコンゴ民主共和国博士になれるかも？

スケールの大きいコンゴ民主共和国。どれくらい大きいかわイズに挑戦！
カッコ内に入る数字・言葉をあててみよう。

- 1 コンゴ民主共和国の面積は、アフリカ大陸で（ ）番目に広い！
- 2 コンゴ民主共和国を流れるコンゴ川の長さは、アフリカ大陸で（ ）番目に長い！
- 3 コンゴ民主共和国の最高峰ルウェンゾリ山は、アフリカ大陸で（ ）番目に高い！
- 4 コンゴ民主共和国の東にあるタンガニーカ湖の面積は、アフリカ大陸で（ ）番目に広い！
- 5 コンゴ民主共和国の首都キンシャサの人口は、アフリカ大陸の都市圏の中で（ ）番目に多い！
- 6 コンゴ民主共和国の自然遺産の数は、アフリカ大陸で（ ）番目に多い！
- 7 コンゴ川の水力発電施設（インガダム）の拡張が実現すれば、（ ）の地域の全電力をまかなえる！



コンゴ民主共和国の首都キンシャサと、隣国のコンゴ共和国の首都ブラザビルは、コンゴ川を挟んで5kmほどの距離にあり、世界で唯一、首都が隣接しているという特徴をもっています。



1 2番目に広い

コンゴ民主共和国の面積は2,345,000km²で、西ヨーロッパに匹敵するほどの広さを持ち、アフリカではアルジェリアに次いで2番目に広い国です。世界の中でも11番目の広さです。



外務省

2 2番目に長い

コンゴ民主共和国を流れるコンゴ川の長さは4,667kmで、アフリカではナイル川に次いで2番目に長い川です。世界の中でも9番目の長さです。

また、流域面積も広大で、アマゾン川に次いで世界で2番目の広さです。流域には、これまたアマゾンに次いで世界2番目の広さの熱帯雨林が広がっています。



外務省

3 3番目に高い

コンゴ民主共和国の最高峰ルウェンゾリ山の高さは5,110mで、アフリカではキリマンジャロ山、ケニア山に次いで3番目に高い山です。

アフリカでは、この3つの山だけに、万年雪が見られます。



理科年表

4 2番目に広い

コンゴ民主共和国の東端にあるタンガニーカ湖の面積は32,000km²で、アフリカではビクトリア湖に次いで2番目に広い湖です。世界の中でも7番目の広さです。



外務省

5 3番目に多い

コンゴ民主共和国の首都キンシャサ都市圏の人口は8,425,000人(2010年)で、アフリカではカイロ(エジプト)、ラゴス(ナイジェリア)に次いで3番目に多い人口です。

コンゴ民主共和国の人口は65,965,795人(2011年)で、アフリカではナイジェリア、エチオピア、エジプトに次いで4番目に多い人口です。



DEMOGRAPHIA、国連『世界の人口推計』

6 1番多い

コンゴ民主共和国にはユネスコの世界遺産リストに登録された5つの自然遺産があり、アフリカで1番多い数です。

ゴリラ、シロサイなどの絶滅の恐れがある動物の保護を目的として登録されたものの、密猟や森林伐採、紛争などにより、5つの自然遺産全てが危機遺産に指定されるなど、深刻な状況にあります。



ユネスコ世界遺産センター



自然遺産の一つ、ガランパ国立公園のシロサイ



ウィキペディア

7 アフリカ南部の全ての地域

世界第2位の流量を持つうえ、流量の季節変動が少なく、流量が最大となる下流域の高低差が大きいコンゴ川は、水力発電の絶好の適地として注目され、1974年に水力発電所(インガダム)が建設されました。

しかし、電力を送る送電線が圧倒的に不足しており、首都キンシャサと南部のカタンガ州の銅鉱山、製錬工場にしか供給されておらず、また、長引く国内の混乱により補修・維持に問題が生じており、停電は日常茶飯事です。

しかし、カタンガ州への送電線は、アフリカ南端のケープタウンまで繋がっており、近年電力不足が慢性化している南アフリカ共和国などがコンゴ川の発電に注目し、2004年、44,000メガワットの発電施設を建設する「ウエスタン・パワー・コリドー計画」が発表されました。総工費は800億ドルにのぼるとみられていますが、実現すれば、アフリカ南部の電力需要をすべて満たすことができるとされています。





ちょっとブレイク ～コンゴ民主共和国の食生活～



コンゴ民主共和国の主食は、フフや米です。フフとは、キャッサバやヤマイモなどデンプン質の食材を粉末にして、湯を混ぜて練って固めた料理で、アフリカ全土に広く普及している料理です。日本の食べ物に例えるならば、ズバリお餅! でも、お餅より柔らかく、味もあまりない印象です。

右の写真が、フフの原料となるキャッサバ。もともとブラジル原産のキャッサバがアフリカ全土で栽培されるようになった理由は、奴隷貿易が関係しています。

17世紀に奴隷貿易が盛んになると、当時ブラジルを支配していたポルトガルは、アフリカからアメリカ大陸への長い航海の奴隷たちの食料として、簡単に栽培できるキャッサバをアフリカを中心に全世界に広めたのです。



キャッサバ  ウィキペディア

フフをつくってみよう!

日本ではキャッサバやキャッサバの粉は手に入りにくいので、代わりにトウモロコシの粉でつくってみましょう。

〈材料:4人分〉

- ・とうもろこしの粉(粗挽き) 185g
- ・とうもろこしの粉(粉末) 300g
- ・水



〈作り方〉

- ① とうもろこしの粉(粗挽き)は1カップの水を加え、しばらく浸しておきます。とうもろこしの粉(粉末)はふるいに掛けておきます。
- ② 2.5カップの水を鍋で沸騰させ、水に浸しておいたとうもろこしの粉(粗挽き)を入れてよく混ぜ合わせます。さらに水2カップを様子を見ながら加えたら、ふたをして少し煮ます。
- ③ 鍋が煮立ったら、とうもろこしの粉(粉末)を加え、木べらでよく混ぜ合わせ練り上げます。



(左)フフ

(右)フフを作っているところ

この料理は冷めると少し固くなるので、アツアツをいただきます。

 ウィキペディア

他の料理もつくってみよう!

豆と牛肉のトマトソース煮

豆に肉とトマトの旨味がしみこんだ、フフによく合う健康的な料理です。

〈材料:4人分〉

- ・白い豆 100g
- ・牛もも肉 220g
- ・ローレル 1枚
- ・玉ねぎ 1/2個
- ・セロリの葉 3~4枚
- ・ナツメグ 1/2個
- ・トマトペースト 大さじ2
- ・塩 小さじ1

〈作り方〉

- ① 水に一晩浸しておいた豆と水3カップを鍋に入れ火にかけ、途中さらに水1カップを加え固めに茹でます。
- ② 3cm角に切った肉とローレルを①の鍋に入れ、煮続けます。
- ③ フライパンに油を入れて熱し、粗みじん切りにした玉ねぎ、ざく切りにしたセロリ、すりおろしたナツメグ、トマトペーストを入れて炒めます。
- ④ ②の鍋に③を入れ、水1と3/4カップと塩を加え、豆が柔らかくなるまで1時間くらい煮込みます。

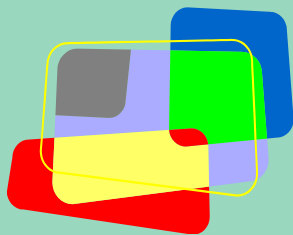


コンゴ民主共和国では、「女性はトマトソースがおいしくつくれないとお嫁さんになれない」といわれるほど、料理にトマトソースを多く使います。



第2章

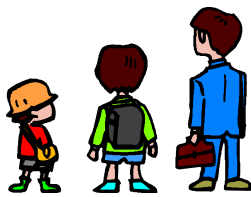
へえ～！コンゴ民主共和国と日本



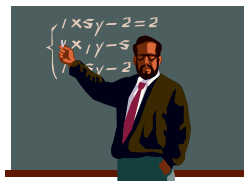
比べてみよう！ コンゴ民主共和国と日本

① コンゴ民主共和国と日本を比べて、似ているところ、違うところを探してみよう。

① コンゴ民主共和国の教育制度は日本と同じ6・3・3制である。



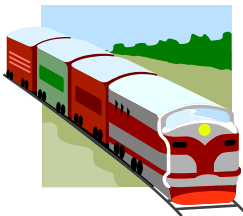
② コンゴ民主共和国では、義務教育期間の子どもが多くが学校に行っていない。



③ ベルギー領だったコンゴ民主共和国の主食は、パン（小麦）である。



④ 広大な面積をもつコンゴ民主共和国の主な移動手段は、鉄道である。



⑤ 赤道直下のコンゴ民主共和国では、もちろん雪なんか降らない。



⑥ コンゴ民主共和国にも火山がある。



⑦ コンゴ民主共和国では、1960年の独立以降、争いのない期間が続いている。



⑧ コンゴ民主共和国の5歳未満児の主な死因は、交通事故である。



⑨ アントニオ猪木のプロレスラー時代の入場曲には、コンゴ民主共和国のことばが使われている。



コンゴ民主共和国出身のタレント、ムルアカ氏は、元衆議院議員の鈴木宗男氏の私設秘書をしていたことがありました。現在は、日本に帰化しています。



- 1 **×**
ウン コンゴ民主共和国の教育制度は6・2・4制で、6歳～13歳（小学1年～中学2年）が義務教育期間です。
 - 2 **○**
ホント しかし、就学率は非常に低く、中等教育を受けている人の割合はわずか27%にすぎません。それは、公立の学校であっても、教師の給料や施設費などほとんどすべての学校経費が親の負担となっているからです。そのため、入学しても多くの生徒が十分な技術を習得する前に退学してしまいます。
 - 3 **×**
ウン コンゴ民主共和国の主食は、「フフ」と呼ばれる料理です。
フフとは、トウモロコシやキャッサバなどの食材を粉にして、湯で練って固めたものです。食感は日本のお餅に似ています（→P.11）。
 - 4 **×**
ウン コンゴ民主共和国には、アマゾン川に次ぐ世界第2位の流域面積（流域の熱帯雨林の面積もアマゾンに次いで世界第2位）をもつコンゴ川が広がるため、鉄道の敷設が困難でありあまり進んでいません。道路も同様です。
一方、コンゴ川には、数千kmにおよぶ水路があり、伝統的に船がこの地域の交通・輸送手段となっています。首都キンシャサから1,700km上流のキサンガニまでの高低差はわずか40mで、急流もなく安定した流れとなっています。
 - 5 **×**
ウン コンゴ民主共和国は、国土の1/3が赤道の北側に、2/3が赤道の南側に位置する熱帯性気候の国ですが、国土の東端は山地となっており、最高峰5,110mのルウェンゾリ山では、万年雪が見られます。アフリカ大陸で万年雪が見られるのは、他にキリマンジャロ山とケニア山のみです。
 - 6 **○**
ホント コンゴ民主共和国の東端にあるニアムラギラ山は、アフリカで最も活発な活火山です。平均して2年に1度の頻度で噴火しており、最近では2011年11月に噴火しました。
また、近くにあるニアラゴンゴ山も火山活動が活発で、山頂には溶岩湖が形成されています。2002年1月の噴火では、溶岩流がふもとのゴマ市を襲い、市内の建物の15%を破壊し、45人が亡くなりました。
-
-  ニアラゴンゴ山火口の溶岩湖
- 7 **×**
ウン コンゴ民主共和国は1960年にベルギーから独立しますが、一週間もたたないうちに内乱とベルギー軍の介入による「コンゴ動乱」がおこります。その後も、国内の民族対立や豊富な資源をめぐる各国の思惑により、1996年～1997年と1998年～2003年の2回にわたり大規模な国際紛争がおこりました。そして現在も複数の武装勢力が活動しており、犠牲者は増え続けています。
 - 8 **×**
ウン コンゴ民主共和国の5歳未満児の主な死因は、マラリアです。マラリアは蚊を媒介して感染し、毎年2万人の子どもが亡くなっています。
その他、紛争による飢えや病気、戦闘行為（虐殺含む）などでも多くの人が亡くなっています。
 - 9 **○**
ホント 「イノキ、ボンバイエ!」のフレーズで知られる、アントニオ猪木のプロレスラー時代の入場曲『炎のファイター～INOKI BOM-BA-YE～』。この「ボンバイエ」は、コンゴ民主共和国で使われる言語の一つ、リンガラ語で「やっつまえ!」という意味の「Boma ye (ボマ・イエ)」がなまったものです。
この曲はもともと、ボクシング世界チャンピオン、モハメド・アリのテーマソングで、アリがコンゴ民主共和国の首都キンシャサで試合を行った際の声援に由来しています。その後、1976年にアリがアントニオ猪木と戦った記念として、猪木に贈られたとされています。



コンゴと日本の意外なつながり



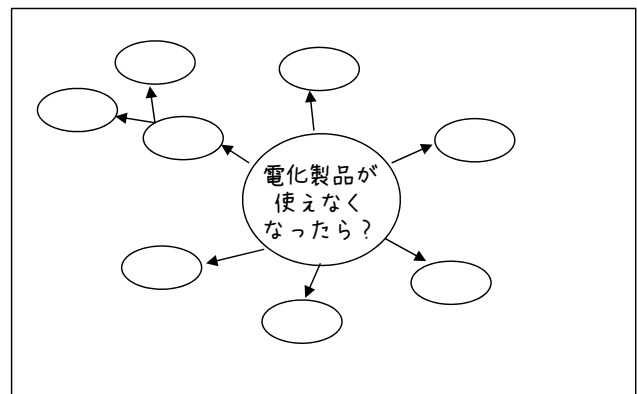
遠く離れたコンゴ民主共和国と日本。実は、身近なものでつながっていた!?



- ① みなさんは、携帯電話を持っていますか?
ここで、○×クイズです。次の文章は○か×か、どちらでしょう?

- [A] 日本の携帯所持率で考えると、日本人は赤ちゃんから老人まで国民全員が1台以上の携帯を持っていることになる。
- [B] 1年間に世界で売れる携帯電話は、15億台以上である(現在の世界人口は約70億人です)。
- [C] 1年間で世界で廃棄される携帯電話は、4億台以上である。

- ② もしも携帯電話が使えなくなったらどうでしょう?あるいは、パソコンやゲーム機、音楽プレーヤーなど、みなさんがいつも使っている電化製品が使えなくなったらどうなりますか?
グループで派生図にまとめ、全員で共有してみましょう。



- ③ では、参考資料(→P.17)を読んでみましょう。

- ④ 携帯電話など電化製品についていえば、コンゴ民主共和国は原料を生産する立場、日本は製品を消費する立場としてつながっています。そして、① ② で考えたように、私たちの生活には、電化製品はもはや欠かせません。資料を読んで、どんなことを感じましたか? また、他にもこのように、日本と世界がつながっている事例を知っていますか?
みんなで話し合ってみましょう。

→ コンゴ民主共和国と日本とのつながりに気づくことがねらいの場合は、ここで終了してもOKです。
さらに、課題解決について考える場合は、第3章P.19につづく。



コンゴ川には橋が2本しか架かっていませんが、そのうちの1本は日本のODAで1974年に建設されました。
橋の全長は722mで、当時、アフリカで最も長い橋でした。



① すべて○です。

【A】 総務省が2012年11月21日に発表した「電気通信サービスの加入契約等の状況」における2012年9月末までのデータによると、携帯電話・PHSの加入契約数の合計は2012年9月末時点で1億3678万7000件、前年同期比は7.5%増、人口普及率は106.8%となりました。また、携帯電話に限定しても人口普及率は101.4%となり、数字の上では「国民全員が携帯電話」状態となったわけです。

【B】 米調査会社のGartnerが発表した2010年通年の世界携帯電話市場に関する調査結果では、携帯電話の販売台数は前年比31.8%増の16億台で、そのうち19%をスマートフォンが占めたといいます。スマートフォンの販売台数は前年比72%増の2億9700万台でした。ちなみにメーカー別の携帯端末販売台数ランキングでは、フィンランドのNokiaが約4.6億台で最多です。

【C】 2012年3月30日付けの中国青年報によると、携帯電話の利用者増加や買い換えペースの加速を受けて、廃棄される端末の量がますます増えています。中国広播網(国営ラジオ局「中央人民広播電台」が運営する総合ニュースサイト)などのメディアが伝えたところによると、現在、世界では毎年4億台の端末が廃棄されています。

レアメタルと携帯電話

レアメタルは31種類ありますが、特にタンタルは、携帯電話などに欠かせないレアメタルです。コンゴ民主共和国は、金、銀、銅、ダイヤモンド、ウラン、コバルト、カドミウム、亜鉛、マンガン、スズ、ゲルマニウム、ラジウム、ボーキサイト、石炭など鉱物資源が豊かな国ですが、タンタルも隣のルワンダと合わせると、世界市場の17%以上を占めます。今日、携帯電話がこれほど小型化したのは、タンタルのお陰。コンデンサーにタンタルが使われたことによって、これほど小さくなったといえます(日本の携帯電話には、コンゴ民主共和国のタンタルは使われていません)。



携帯電話に含まれる主なレアメタル

経済産業省

紛争のための資金源を断つために

紛争を起こす鉱物として、ブラッド・ダイヤモンドは有名です。ダイヤモンド産出国において武装勢力が、採掘した原石を先進国に売り、得た外貨で更なる武装を整え、戦いの長期化を可能にする、そういうダイヤモンドのことです。武装勢力の資金源を断ち、国際市場から紛争ダイヤモンドを締め出すことを目的に、ダイヤモンドの原石に原産地証明書の添付を義務付けることを定めた制度が「キンバリー・プロセス」です。

2000年、ダイヤモンド産出国の政府や企業関係者、NGO団体などが参加し、南アフリカのキンバリーで開催された会議で初めて話し合われ、2003年1月に発足しました。日本もこの制度を導入し、2013年3月現在、EU及びアメリカなど49の国と地域が参加しています。

その他、OECD(経済協力開発機構)は、企業が人権を尊重し、また、その鉱物採掘活動を通じて紛争に手を貸してしまうことを回避するための一助として「紛争地域および高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデュー・ディリジェンス・ガイドンス」を報告しています。また、アメリカ合衆国は、コンゴ民主共和国の武装集団の資金源を断つために、紛争鉱物の使用についての報告を義務づけた「紛争鉱物開示規制」を定めています。



参考資料

コンゴ紛争と資源

コンゴ民主共和国では、1965年から続くモブツ大統領の独裁・失政および民主化要求の高まりで国内に不満が渦巻いていました。また、歴史的な民族間の対立もありました。

1994年、隣国ルワンダでおこった多数派フツ族による少数派ツチ族の大虐殺をきっかけに反乱がおきると、国内の豊富な資源をめぐる周辺国の思惑も絡み、1996年～1997年と1998年～2003年の2回にわたる大規模な国際紛争に発展しました。2009年に和平合意が成立しましたが、今なお、武装勢力が活発化し、軍事衝突が起っています。この紛争では、540万人以上が亡くなったと言われ、世界最大の紛争となっています。

コンゴ民主共和国とレアメタル

コンゴ民主共和国には、世界の埋蔵量の65%を占めるコバルトを始め31種類の鉱物資源があるとされています。コンゴ紛争では、周辺諸国などがどさくさに紛れ、そうした資源を手に入れようと、武装勢力を支援したり、直接介入したりしたことが、紛争拡大の一因となっています。また、コンゴ民主共和国で採れる資源のうち「タンタル」はレアメタルの1つですが、このタンタルが武装勢力の活動資金源となっており、コンゴ紛争が続く要因の一つとされています。

※ レアメタルとは、英語でRare Metal (rare=稀な、希少な metal=金属)。

- 地球上に存在する量がとても少なく、採れる場所が偏っている
- 技術的・経済的な理由で、抽出することが難しい
- 現代の先端技術を支えており、今後とも必要となる

つまり、現代の私たちの生活にはとても重要でありながら、安定的に大量に手に入れることが難しい金属のことをいいます。

資源をめぐる紛争

アフリカや中東、中央アジアなどで起っている紛争。その原因は1つではなく、様々な要因が絡み合っただけでなく、発展していますが、多くの場合、「資源獲得」がその要因の1つとなっています。現代社会は、大量生産、大量消費、大量廃棄によって成り立っており、より多くの「富」を得るためには、より多くの「資源」が必要になります。特に、レアメタルは希少金属である一方で、私たちは、様々なレアメタルを使って生活しています。たとえば、携帯電話やノートパソコンなどのバッテリーやモーター、液晶画面にも使われていますし、ゲーム機や音楽プレーヤー、飛行機のエンジンや、テレビ、エコカーや太陽光発電の機材にも使われています。私たちの生活に欠かせなくなったそれらの便利な電化製品が、国際社会で求められれば求められるほどレアメタルの需要も増え、結果的に生産国の武装勢力を支援することになってしまうのです。

「虐殺や略奪、性的暴力などの非人道的な行為を行う武装勢力が闊歩(かつぽ)する国において産出される鉱物を購入することで、武装集団の資金源となり、さらなる紛争を招くおそれがある鉱物」は『紛争鉱物』と呼ばれ、アメリカ合衆国の金融規制改革法では、コンゴ民主共和国及びその周辺国から産出されるスズ、タンタル、タングステン、金を対象として挙げられています。

日本もレアメタルのほとんどを海外から輸入している国です。コンゴ民主共和国から直接輸入しているわけではなく、アジアや欧米で加工された物を輸入しているためあまり認識されていませんが、コンゴ紛争は「プレイステーション紛争」とも言われました。この紛争は、2000年のタンタルの不足と価格高騰に関連しているのですが、その時期、プレイステーション2が発売され、タンタルの需要が膨らんだからです。もちろん、だからといって、プレイステーションに責任があるわけではありませんが、私たちのくらしが世界のどこかにつながっているということを意識することはとても大切でしょう。



コンゴ紛争における兵士と捕虜

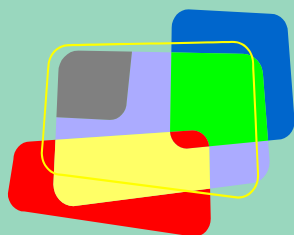


中司達也『報道写真家から(2)』<http://blog.goo.ne.jp/leonlobo2>



第3章

一緒に考えよう！こんな課題



資源をめぐる争い ～私たちにできること～



貴重な資源をめぐる様々な思惑が絡み合った結果、おこる争い。
私たちもその当事者です。



第2章P.15からつづく

- 5 「コンゴ紛争」は、資源をめぐる紛争でした。他にも、資源が関わって起こった戦争を知っていますか？
みんなで出し合ってみましょう。
- 6 参考資料（→P.17）のように、私たちの生活は、もはや「資源」がなければ成り立ちません。しかし、資源には限りがあり、日本は資源を海外からの輸入に頼っている国です。コンゴ紛争のような資源紛争をなくすために、わたしたちにできることは、どんなことでしょうか？
- 7 資源を有効に活用する考え方として、「都市鉱山」という概念があります。その概念で考えると、日本は世界有数の資源大国になるのですが、一体どんな概念だと思いますか？ ことばから想像してみましょう。
- 8 では、次の資料を読んでみましょう。



都市鉱山 (urban mine) とは、都市でゴミとして大量に廃棄される家電製品などの中に存在するレアメタルなどの有用な資源を鉱山に見立てた概念です。1980年代、東北大学の南條道夫教授らによって提唱されました。

近年の産業界では、レアメタル価格の高騰などにより、廃棄された携帯電話やパソコンの部品から希少資源を回収するなどの対策が進められており、都市鉱山という概念が再評価されています。

都市鉱山という観点からみると、日本は世界有数の資源大国といえます。日本の都市鉱山に存在する金の総量は6,800トンで、これは全世界の現有埋蔵量の約16%にあたります。銀は60,000トンで世界の埋蔵量の22%にも及びます。同様に、インジウムは61%、錫は11%、タンタルは10%と、日本の都市鉱山には全世界埋蔵量の1割を超える金属が多数存在することになります。



独立行政法人物質・材料研究機構

- 9 「都市鉱山」を活用することは、資源の有効活用だけでなく、様々ないいことがあります。どんないいことがあると思いますか？ グループで考えてみましょう。
- 10 これまで考えてきたことを通して、どんなことを感じましたか？ みんなで感想を出し合いましょう。



資源が関わる紛争

近年起っている紛争の多くは、「資源紛争」とされているといわれています。つまり、資源の採掘・加工・取引・管理・徴税などから得られる利益がその発生・継続の動機または手段として関わっている紛争です。資源が豊富であることが人々の豊かさにつながらず、武力紛争をするのに必要な資金源になっているのです。

★ 資金が関わる紛争の例

国	期間	資源
アフガニスタン	1978－2001	宝石 麻薬
アンゴラ	1975－2002	石油 ダイヤモンド
インドネシア	1975－	天然ガス
リベリア	1989－1996	木材 ダイヤモンド 鉄 パーム油など
ミャンマー	1949－	木材 スズ 宝石
シエラレオネ	1991－2000	ダイヤモンド

国際消費者機構による消費者の権利と責務

国際消費者機構 (CI) は 1960年に結成された、消費者利益のためのさまざまな国際活動を行っている団体で、ロンドンに本部を置き、世界113か国から約230団体が加盟しています (2007年1月現在)。

消費者には、権利と同時に責務があるとして、8つの権利と5つの責務を提唱しました。8つの権利は、「生活の基本的ニーズが保障される権利」「安全である権利」「知らされる権利」「選ぶ権利」「意見を反映される権利」「補償を受ける権利」「消費者教育を受ける権利」「健全な環境の中で働き生活する権利」です。

そして、5つの責務は、次のとおりです。

- 批判的意識…商品やサービスの用途、価格、質に対し、敏感で問題意識をもつ消費者になるという責任
- 自己主張と行動…自己主張し、公正な取引を得られるように行動する責任
- 社会的関心…自らの消費生活が他社に与える影響、とりわけ弱者に及ぼす影響を自覚する責任
- 環境への自覚…自らの消費行動が環境に及ぼす影響を理解する責任
- 連帯…消費者の利益を擁護し、促進するため、消費者として団結し、連帯する責任

自分が購入する商品はどのようにつくられているのか、安ければそれでいいのかを考え、自分が購入することによって地域や地球にどのような影響があるのかを考えることが大切です。

「都市鉱山」活用のメリット

- 天然資源の節約…都市鉱山を活用することで、天然資源の採掘量を抑制することにつながります。
- 国内の資源の有効活用…都市鉱山の活用により、鉱物自給率を高めることができます。
- 最終処分場の延命…「ゴミ」を「資源」に変えることで、最終処分場の残余年数の延長につながります。
- ゴミによる景観悪化や環境汚染を回避できる…資源化によりゴミが減ります。
- CO2排出量の削減…都市鉱山から回収される原料から銅地金を製造する場合のCO2発生量は、鉱石から製造する場合の1/4程度になるといわれています。
- 資源開発に伴う環境への影響度の低減…鉱山から鉱石を掘り出す必要がなくなるので、森林伐採や生態系の破壊が減り、環境を守ることにつながります。
- 確定埋蔵量が明確であり、鉱脈探索の必要がない…量的に計算できる上、資源探索のコストがかかりません。
- 高品質の資源が入手できる…加工を経て集約的に使用されたものであるため、一般に天然鉱石より高品質です。
- 資源をめぐる地球規模の課題にアプローチする一つの方法になりうる

…資源産出国は、「貧富の格差が拡大しやすい」「資源が取れる地域の統治権をめぐる争いが起こりやすい」「資源が資金源となるため紛争が長期化する」などの理由から、紛争の起こりやすい国であることが多いのです。さらに、資源を採掘・購入する先進国が、間接的に途上国の発展を妨げたり、地域住民や先住民と紛争をしたり、紛争の資金源という形で利権をめぐる争いを間接的に援助しているという問題も挙げられます。都市鉱山の活用によって全てが解決するわけではありませんが、問題にアプローチしていくひとつの方法にはなるでしょう。

きれいなトイレはあたりまえ？



コンゴ民主共和国で感染しているコレラ。先進国では、いまやほとんど見られないこの病気が、いまだ流行してしまうのはどうしてでしょう？

- 1 次の単語は、あるものをいろいろな国の言葉で表したものです。一体、何を表しているのでしょうか。

- [A] ホーンナム(タイ語) [B] バーニョ(スペイン語) [C] トウアリェート(ロシア語)
[D] ファジョンシル(韓国語) [E] ツォースウオ(中国語) [F] トフレット(フランス語)

- 2 みなさんはいつも、トイレに入ったら何でお尻をふきますか？
では、世界がもし100人としたら、同じようにトイレトペーパーを使ってお尻をふくのは何人いると思いますか？

- 3 次の国では、何でお尻をふくと思いますか？ グループで考えて、表を埋めてみましょう。

サウジアラビア		スウェーデン	
エジプト		中国	
ブータン		インド	

- 4 それでは、次の数字は何を表していると思いますか？

日本	100	コンゴ*	30
世界	61	アフリカ	41

「世界子供白書2012」
*このデータはコンゴ共和国
とコンゴ民主共和国両国
の数字です。

- 5 世界には様々なトイレがあり、その習慣も様々ですが、実は、まだまだトイレのない生活をしている人、汚水処理施設のある(水源とし尿が混ざらない)「改善されたトイレ」を利用できない人が多くいます。たとえば、あなたの住む村全体が、改善されたトイレを利用できない状況にあると仮定します。改善されたトイレを利用できないとどうなるか、どんな問題が起きるか、グループで派生図を書いてみましょう。

- ① 模造紙の中央に「もし村みんなが改善されたトイレが使えなかったら」と書き、丸で囲みます。

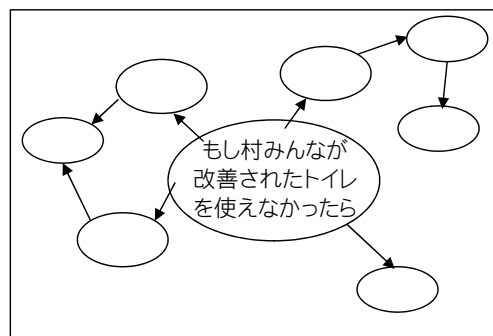
- ② その円から矢印を出し、もしそうになったらどんなことが起こるだろうと考えて書き出していきます。中央の円からできるだけたくさん矢印を出しましょう。グループのメンバー1人ひとりがペンを持ち書いていけばよいのですが、書くときは必ず声を出してその内容をグループの他のメンバーに伝えましょう。

- ③ さらに考えを深めます。中央の円から出てきた矢印の内容から、その内容のことが起こるとさらにどうなるか考え書き出します。できれば最初に書き出したものから2段以上、深めていきましょう。

- ④ 完成したら他のグループがどうなったか見てみましょう。

- 6 では、コンゴに関する資料(→P.23)を読んでみましょう。

- 7 これまでの作業と資料を読んで、どんなことを感じましたか？ みんなで感想を話し合しましょう。



高熱から始まり全身の出血を伴い致死率の非常に高い「エボラ出血熱」の世界最初の感染報告はコンゴ民主共和国でした。この感染症はゴリラも発症し、密猟も加わってニシローランドゴリラは絶滅寸前となっています。



P.21のこたえと解説です。



私たちがあたりまえと思っていることが、世界で見るとあたりまえでないことに気づき、人として生活していく上で、最低限必要なことが整備されていないことで、地球的課題が生じていることを知る。

- 1 すべて「トイレ」です。
- 2 33人程度。つまり、約1/3が紙を使うと考えられています。

- 3 ※その国の人全員が下記を使うわけではありません。地域によっても異なります。

サウジアラビア	指と砂（砂漠の砂は細かくて痛くない。指もお尻もすぐに乾燥して、砂は自然に落ちてしまうとのこと）
エジプト	平らな石（エジプトなどラクダを引いて歩いている人たち。拾ってポケットに入れて冷やしておいた小石で拭き取る）
ブータン	布切れ
スウェーデン	雪
中国	木片・竹べら ロープ（黄土地帯）
インド	指と水（暑くて川の近いところは、川が自然の水洗トイレ。お尻の始末は、川の水）



西岡秀雄著「トイレペーパーの文化誌 平田純一著「トイレットのなぜ?」より

- 4 改善されたトイレを使うことができる人の割合です。

国民の半分以上が改善されたトイレを利用できない国は54カ国ありますが、その3/4はサハラ以南アフリカに位置しています。また、世界人口の約半数は農村地域に暮らしていますが、改善されたトイレを利用できない人々の7割以上は農村部に居住しています。都市部でも、トイレの改良が人口増加に追いついていないのが現状です。コンゴ民主共和国ではトイレを利用していない人々の割合は、70%にも達します。農村部では、この数値はさらに高い状況です。これは文化的な要因にも起因します。また、紛争地域では争いを避けて多くの難民が生まれています。国境なき医師団の報告では、このコンゴ民主共和国東部での難民キャンプでは「トイレの数は1,000人あたりにつき1基以下で、適正範囲をはるかに下回る。」という状況が生まれています。

- 5 トイレがない、改善されたトイレを利用できない地域では、実際に以下のような問題が生じています。

● 病気を引き起こす

トイレが衛生的ではなく、し尿処理に問題があると、水環境などが感染症の原因となる病原体に汚染され、実に様々なルートで病気が伝搬されることになります。

家の近所に穴を掘ってトイレ代わりに使っている場合、大雨に降られると汚物は流れ出て、水源を汚染してしまいます。そのまま地面に染み込んでも地下水を汚染し、井戸などから汚れた水が人々の体内に入ることもあります。

● 貧困問題を助長する

病気になると働くことができず、収入を得たり直接食べ物を得たりすることができなくなります。病気を治すためには、貧困の中では高価としか言えない薬を買わなければいけなくなるかもしれません。子どもの場合は学校へ行けなくなり、教育の機会も失われます。知識や技能を習得する機会を失えば、仕事に就くこともできなくなります。病気はこのような貧困の負の連鎖を作り出ししていきます。

● ジェンダー問題を引き起こす

女性や小さな女の子にとって「野外トイレ」をすることは、恥辱的な言葉を浴びせられたり、暴力をうけるきっかけとなることもあります。



その国の人々の生活の質や発展度合を示す総合的な指標として、国連開発計画が毎年発表している「人間開発指数 (HDI) において、コンゴ民主共和国の2011年の順位は187カ国中最下位でした。



ちょっとブレイク ～ コレラとの闘い ～



コンゴ民主共和国のムバンダカ。人々は、たった一つしかないこの水源で身体を洗い、衣服を洗い、この場所から飲み水を汲んだりしている。安全な水が容易に得られない状況が、この国のコレラ問題の大きな要因になっています。

ムバンダカは、2011年にコンゴ民主共和国でコレラが最も流行したエクアトル州に位置しています。同年、この州で発生したコレラの件数は3,000件を超え、命を落とした人の数は165人に上ります。国全体では、2万1,500件以上。少なくとも575人が亡くなっています。



©UNICEFDR Congo/2011

ユニセフやWHO（世界保健機関）、NGO等の支援で運営されているムバンダカのコレラ治療センターには、12時間のシフトで、6人の看護師と2人の医者が常勤。一度に最大80人のコレラ患者に対応しています。また、センターの衛生状態を常時維持するため、6名の衛生担当者が、代わる代わるセンター内のあらゆる所に消毒用スプレーを噴霧して回っています。

感染リスクの高い環境

上下水道のシステムが整った先進工業国では、コレラは事実上、根絶された病気です。しかし、貧困や自然災害などによって、適切な衛生施設（トイレ）も無く、人口が密集した状況での暮らしを強いられているような地域では、コレラはいまだに頻発している感染症なのです。最新のユニセフの調査（複数指標クラスター調査-MICS）によると、コンゴ民主共和国では、安全な飲料水を利用している人の割合は、総人口の半数程度。トイレを利用していない人々の割合は、72%にも達します。農村部では、この数値はさらに高い状況です。

「多くの人々が、川から汲んできた水をそのまま飲むのは良くないことを知っています。しかし、他に選択肢がないのです。」ムバンダカで活動しているユニセフのクリスチャン・ポロンド緊急飲料水支援担当官はこう話します。「アクアタブと呼ばれる浄水剤一錠で、水20リットルを浄化できますが、これに掛かる費用は50コンゴフラン。生活用水全てに施すことができるほど余裕のある人は、多くありません。さらに、人々は、水を沸騰させれば消毒できることを知っているのですが、彼らは、火を点けるのに必要な薪を手に入れるためにお金を使いたくないし、また実際 そんなお金も持っていないのです。」

「多くの人は、コレラに感染しても、初めのうちは家で様子をみていて、深刻な状況に陥ってからではじめて病院を探し始めるのです。そうした方の多くが、病院に来る途中で命を落としています。コレラ治療センターに辿り着く体力も残っていないのです。」センターに勤務するエリ医師はこのように話しました。

衛生習慣の普及を

ユニセフは、コレラ患者が今緊急に必要としている支援だけでなく、長期的な視野に立ったコレラ対策も支援しています。コレラ治療センターの活動を支援しながら、衛生習慣の重要性を訴える大規模な広報キャンペーンを実施しています。また、2011年に症例が92件確認された、コンゴ共和国で懸念されているもうひとつ感染症のポリオの根絶のために長年にわたって構築された様々な団体やグループとのパートナーシップも活用し、地元の宗教界のリーダーや、お父さんやお母さん方、そして、各地の地方自治体が先頭にたって保健習慣を広めるためのキャンペーンも支援しています。

コレラ感染リスクの高い地域に住む人々に対しては、浄水済みの水や、浄水剤の無償提供なども行っています。また、政府がユニセフの支援を受けて展開している「健康な村々」プログラムでも、水道設備の改善や衛生習慣の普及を図っています。

国内の他の地域から新たなコレラの症例が報告され続けていますが、流行が最も激しかった地域では、その数は徐々に減り始めています。

「とりあえず、最悪な状態は脱したように思われます。」というエリ医師ですが、油断は禁物とも語っています。「適切な衛生習慣を続けなければ、これまで達成したことも全て無になってしまうのです。」



第4章

そして未来へ

※ P.26の「世界各国からの援助・支援」については、2012年作成教材に当該国の他、下記の国の写真とエピソードが掲載されています。



教 材



掲載されている国

アイスランド・キューバ・スウェーデン・ブルンジ	アンゴラ・インド・オーストラリア・英国・エチオピア・エルサルバドル・中国・ポーランド
アイルランド・カタール・グアテマラ・トンガ	アメリカ・ウガンダ・カザフスタン・ベトナム・モロッコ
アルメニア・コンゴ民主共和国・シンガポール・ドイツ	アゼルバイジャン・エジプト・カナダ・カンボジア・スイス・タイ・パプアニューギニア
アルゼンチン・エクアドル・ツバル・バングラデシュ	イタリア・インドネシア・サウジアラビア・チュニジア・パナマ・ホンジュラス・マーシャル諸島
オーストリア・ソロモン諸島・ブータン・ブルネイ	ウズベキスタン・ガボン・ジブチ・スリランカ・デンマーク・ベリーズ・ベルギー
イエメン・ギリシャ・パラオ	キルギス・ノルウェー・パキスタン・フィリピン・ブルガリア・マリ・メキシコ
チェコ・ナイジェリア・マダガスカル	オランダ・セネガル・大韓民国・ドミニカ・ネパール・ボスニアヘルツェゴビナ・ミクロネシア・リトアニア・ルワンダ・ロシア
ギニア・クロアチア・コスタリカ・サモア・タンザニア	イラン・ガーナ・フィンランド・フランス・ベナン・マレーシア・南アフリカ
ウクライナ・ザンビア・モーリタニア	グルジア・スペイン・トルコ・ブルキナファソ・ベネズエラ・ポルトガル・モンゴル
ジンバブエ・ニカラグア・ペルー・ルーマニア	ケニア・スーダン・ニュージーランド・ヨルダン・ラオス

未来を語ろう！～忘れない。日本の強さと世界の優しさ～



2011年3月11日14時46分18秒、東日本大震災が発生。津波により多くの方たちが犠牲になり、多くの街が壊滅しました。この災害で、私たちが学んだことは…？

- 1 3.11の大震災。信じられないような大きな被害を受け、いままで「あたり前」と思っていたことがあたり前でなくなった瞬間でした。みなさんは、どんなことを思いましたか？ まずは自由に話し合ってみましょう。



東日本大震災写真保存プロジェクト

- 2 発災直後から、多くの支援、援助が世界中から寄せられました。また、日本人のモラルの素晴らしさが評価されたという報道も流れました。P.26～27の資料を見て、どんなことを感じますか？
- 3 『PRAY FOR JAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』(→P.27)の中に、こんなメールが紹介されていました。



未来の歴史の教科書に「この大地震で壊滅的な被害を受けたが、日本は見事に立ち直っていった。」というふうに書かれていてほしいです。

さて、みなさんはどんなふうに書かれていてほしいと思いますか？

日本はどうなっていきたいでしょう？

みなさんの住む地域はどうなっていきたいでしょう？

日本は国際社会の中でどんな存在でありたいでしょう？

そして、世界の国々、この地球はどんなふうになっていて欲しいでしょう？

そうしたことを踏まえ、未来の教科書「2011年3月11日14時46分18秒東日本大震災が発生し、日本は壊滅的な被害を受けました。」の続きを考えてみましょう。

- 4 それぞれが考えた教科書を、みんなで読みあってみましょう。
- 5 さて、みなさんが考えた未来の地球、未来の日本、未来の地域を創るために、今、私たちにできることは何でしょう？ グループで話し合ってみましょう。

世界各国からの援助・支援

派遣された救助チーム
専門家チーム

24カ国/地域

+**5**機関

派遣された人数

1,200 名以上

(11月1日現在)

在外公館で受け付けた
義捐金総額

約**84**億

5,000万円

(9月15日現在)

人的支援・物資支援寄
付金等の支援の申し出
(支援意図の表明)

163カ国/地域

+**43**国際機関

(11月1日現在)

外国政府等からの援助
物資・寄付金の提供

126カ国/地域

国際機関

総額**175**億円以上

(11月1日現在)



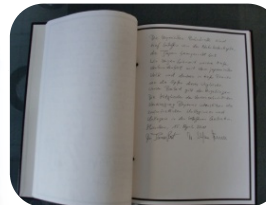
スイス

4月30日、ジュネーブ音楽院でチャリティ・コンサートが開催されました。



アゼルバイジャン

4月2日、ケルベジェリ地区(ナゴルノ・カラバフ紛争により、アルメニアに占領されている地域)の生徒が被災者へのメッセージと小遣いを出しあった義捐金を日本大使館に届けました。



ドイツ

4月15日、バイエルン歯科連合の約8600名の会員による義援金が日本歯科医師会に送金され、被災者へのお見舞い、被災地の歯科医への支援メッセージが記帳されました。



カナダ

ビクトリア市のSelkirk montessori schoolでは、生徒の発案でチャリティ・イベント「Hope for japan・がんばれ日本」を開催し、「春が来た」の斉唱、俳句披露、千羽鶴贈呈、ソーラン節の踊り、自作Tシャツの販売、ベークセール等を実施しました。



シンガポール

3月14日~4月1日、人道支援団体マシー・リリーフが岩手県に赴き、日本国内で調達した救援物資を被災地に届けたほか、おかゆ等を被災地に送付しました。



カンボジア

日本大使館で市民による記帳が行われました。



タイ

3月20日、チェンマイ・サイクリング・クラブは、チャリティ・サイクリングを実施しました。



エジプト

被災者へのお見舞いを目的に行進が行われました。「がんばれ日本、がんばれ東北」



コンゴ民主共和国

4月10日に開催された追悼マラソン大会で選手が着用したTシャツ。



パプアニューギニア

4月2日、ココボ・ラバウル地域の住民が、チャリティ・イベントを実施し、400名以上が参加しました。

※ ここに紹介した活動はほんの一部です。他にも多くの活動・支援がありますので、下記のウェブサイトを見てみましょう。



外務省ウェブサイト「がんばれ日本! 世界は日本と共にある」『世界各地での支援の様子(フォトギャラリー)』

心が温くなるメール ～『PRAY FOR JAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』より～

2011年3月11日14時58分、ツイッターに「prayforjapan（日本のために祈る）」という投稿が届きました。

そしてそれ以降、何十万というメッセージが世界中から次々に寄せられました。震災時、一時避難所に避難していた大学生が、そのメッセージをまとめたウェブサイトを立ち上げました。そこには、海外からのメッセージの他に、日本国内で起きた心温まるエピソードも寄せられました。

そうしたメッセージやエピソードは『日本の財産である』と、1冊の本にまとめられています。



東横線の車掌さん、アナウンスで「大変なことになってますが、ここが頑張りどころです。みんなで力を合わせて乗り切りましょう!」と。たぶん、マニュアル外だと思う。素敵だ(^^)



物が散乱しているスーパーで、落ちていたものを律義に拾い、そして列に黙って並んでお金を払って買い物をする。運転再開した電車で混んでいるのに妊婦に席を譲るお年寄り。この光景を見て外国人は絶句したようだ。本当だろう、この話。すごいよ日本。



昨日の夜中、大学から徒歩で帰宅する道すがら、とっくに閉店したパン屋のおばちゃんが無料でパン配給していた。こんな喧騒の中でも自分にできること見つけて実践している人に感動。心温まった。東京も捨てたもんじゃないな。



バイト中に地震があって、ほぼ満席の状態からお客さんに外に避難してもらいました。食い逃げ半端ないだろうな、と思っていたが、ほとんどのお客さんが戻ってきて会計してくれました。ほんの少しの戻れなかったお客さんは、今日わざわざ店に足を運んでくださいました。日本っていい国。



昨日、韓国のツイッターで話題になった話。韓国駐在の日本人がタクシーに乗ってからお金を払おうとしたら、あっさり拒否されたいしい。“日本人でしょう？ 日本に帰ったら、このタクシー代を寄付しなさい。”国籍とか政治とかは別にして、一般庶民の考え方はみんな同じ。



避難所で4人家族なのに「分け合って食べます」と3つしかおにぎりをもらわない人を見た。凍えるほど寒いのに、毛布を譲り合う人を見た。きちんと一列に並んで、順番を守って物資を受け取る姿に日本人の誇りを見た。



亡くなった母が言っていた言葉を思い出す。「人は奪い合えば足りないが分け合うと余る」。被災地で実践されていた。この国の東北の方々を、日本を、誇りに思います。



M9.0 世界最大級となったのか。じゃ、今後復興のためのエネルギーも愛も、世界最大級にしてくちゃ。



誰かに頑張って欲しいと願うなら、100回『頑張れ』と言うよりも、自分が1回頑張った方が伝わる。私たちが、頑張ろう。



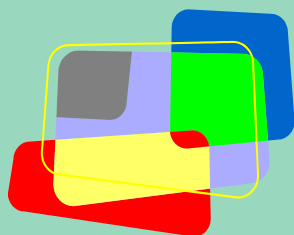
世界各国から勇敢なレスキューチームが東北の被災地へ赴き、危険を顧みずたくさんの人々を救ってくれました。彼らの力強く、そして温かなサポートに心からの感謝を贈りたいと思います。本当にどうもありがとう!!



日本は今まで世界中に援助をしてきた援助大国だ。今回は国連が全力で日本を援助する。

国連からのコメント

参 考 資 料



目で見るコンゴ民主共和国



1960年にベルギーから独立した当時は、6つの州を表す星が描かれていましたが、その後指導者が変わるのに伴い国旗も変更され、2006年の憲法で採択されました。水色は平和を表し、黄色は富、赤は国のために犠牲になった人々が流した血、星は国の輝く未来を表しています。

● 人口 ● (2010年)



65,966,000人



126,536,000人



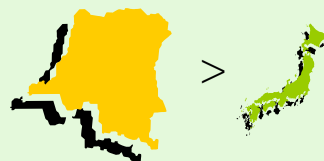
● 面積 ●



2,345,000km²



377,950km²



● 宗教 ●

カトリックを中心とした
キリスト教、イスラム教、
その他伝統宗教

● 言語 ●

フランス語(公用語)、
キコンゴ語、チルバ語、
リンガラ語、スワヒリ語

● 気候帯 ●



中央部:熱帯雨林気候
中央部周辺:熱帯モンスーン気候
熱帯サバナ気候
南部・東部山岳地方:温帯夏雨気候
山岳地帯:高山気候

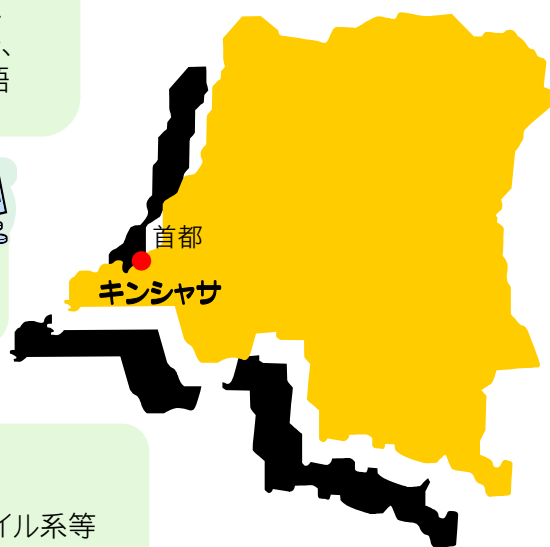
● 通貨 ●



コンゴ・フラン

● 民族 ●

バンツー系 ナイル系等

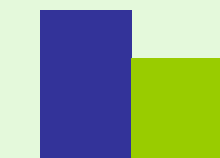


● 日本との時差 ●

−8時間

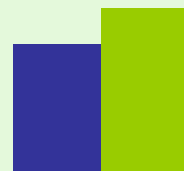


● 平均気温 ●



キンシャサ 25.1℃
名古屋 16.1℃

● 年間降水量 ●



キンシャサ 1,358mm
名古屋 1,786mm

◆国旗:『世界の国旗』吹浦忠正監修(Gakken)、『世界の国旗と国章大図鑑』荻安望編著(平凡社) ◆面積・首都・宗教・民族・言語・通貨:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 ◆人口:世界子供白書2012(ユニセフ) ◆日本の面積:総務省統計局「日本の統計2012」 ◆気候帯:外務省ウェブサイト「探検しよう!みんなの地球」 ◆平均気温・年間降水量:The World Bank Group ウェブサイト(Climate Change Knowledge Portal 1990-2009のデータより作成。小数点第2位は切り捨て) ◆名古屋の平均気温・年間降水量:愛知県ウェブサイト「一ポケット情報あいちー土地・気象、人口、農林漁業、事業所(名古屋・平成23年)」 ◆日本との時差:「世界の国一覧表 2007年版」(財団法人世界の動き社)

● 主要産業 ●

鉱工業 銅 コバルト 工業用ダイヤモンド
石油 農業(パーム油 綿花 コーヒー)



● 人口増加率 ●
(1990~2010年)



3.0%



0.2%

● 日本との
貿易主要品目 ●

木材 金属(コバルト)



自動車 二輪

● 一人あたりのGNI ● (2010年)



180米ドル



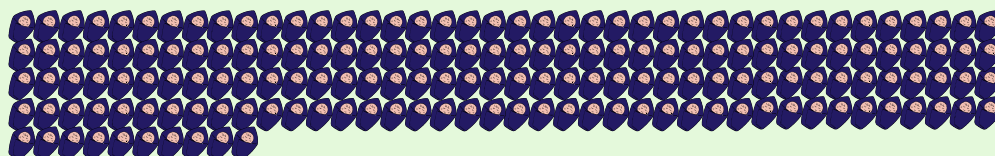
42,150米ドル



● 5歳未満児の死亡者数 ● (2010年)
(出生1,000人あたり)



170人



3人



● 出生時の平均余命 ●
(2010年)



48年



83年



● 在留邦人数 ●

79人 (2011年10月現在)



● 在日当該国人数 ●

298人 (2011年)



● 都市人口の比率 ●
(2010年)



35%

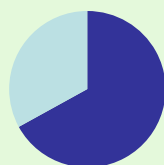


67%

● 成人の識字率 ●
(2005~2010年)



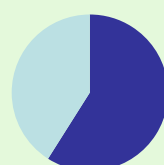
67%



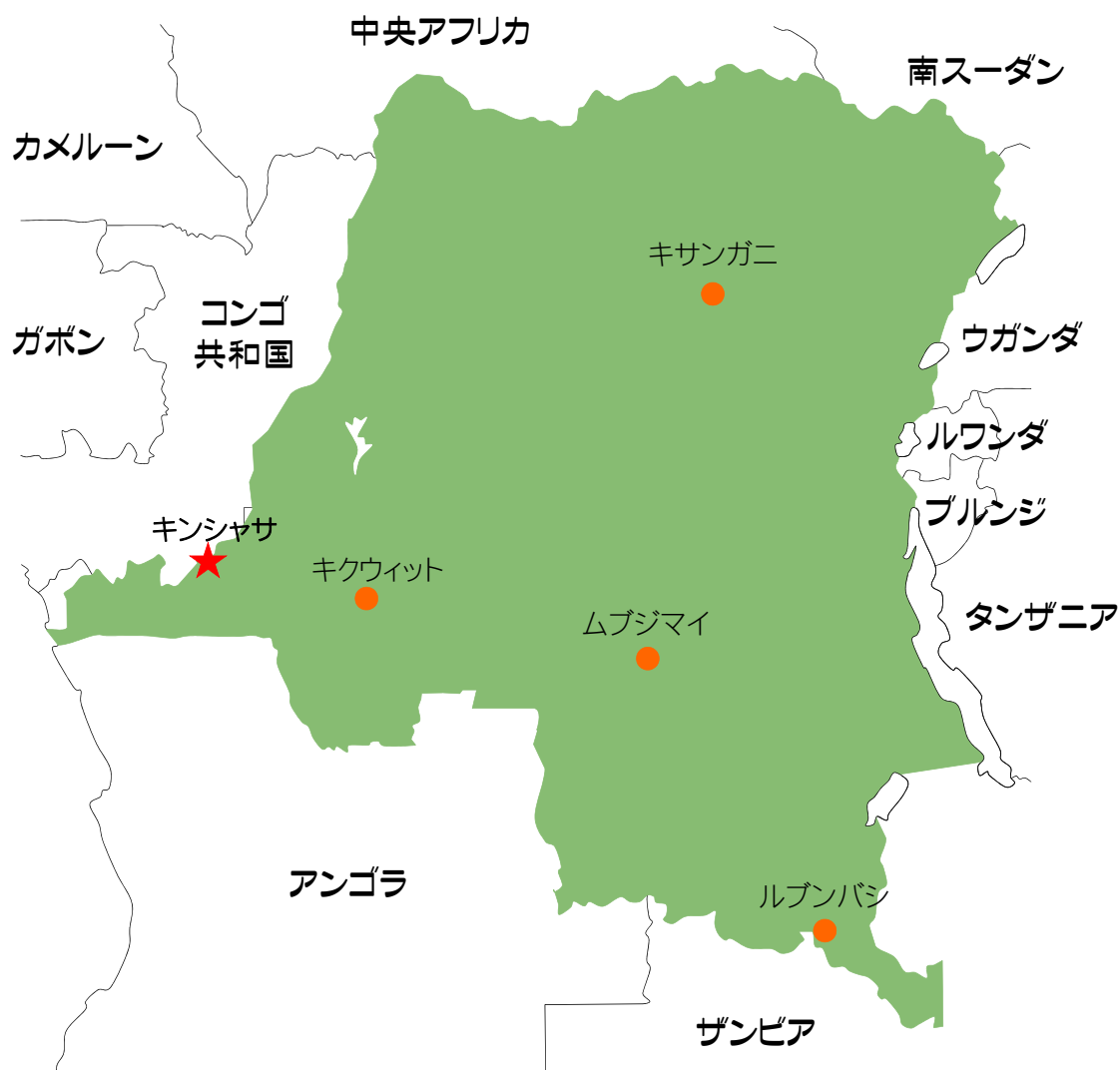
● 1日1.25米ドル未満で暮らす人の比率 ●
(2000~2009年)

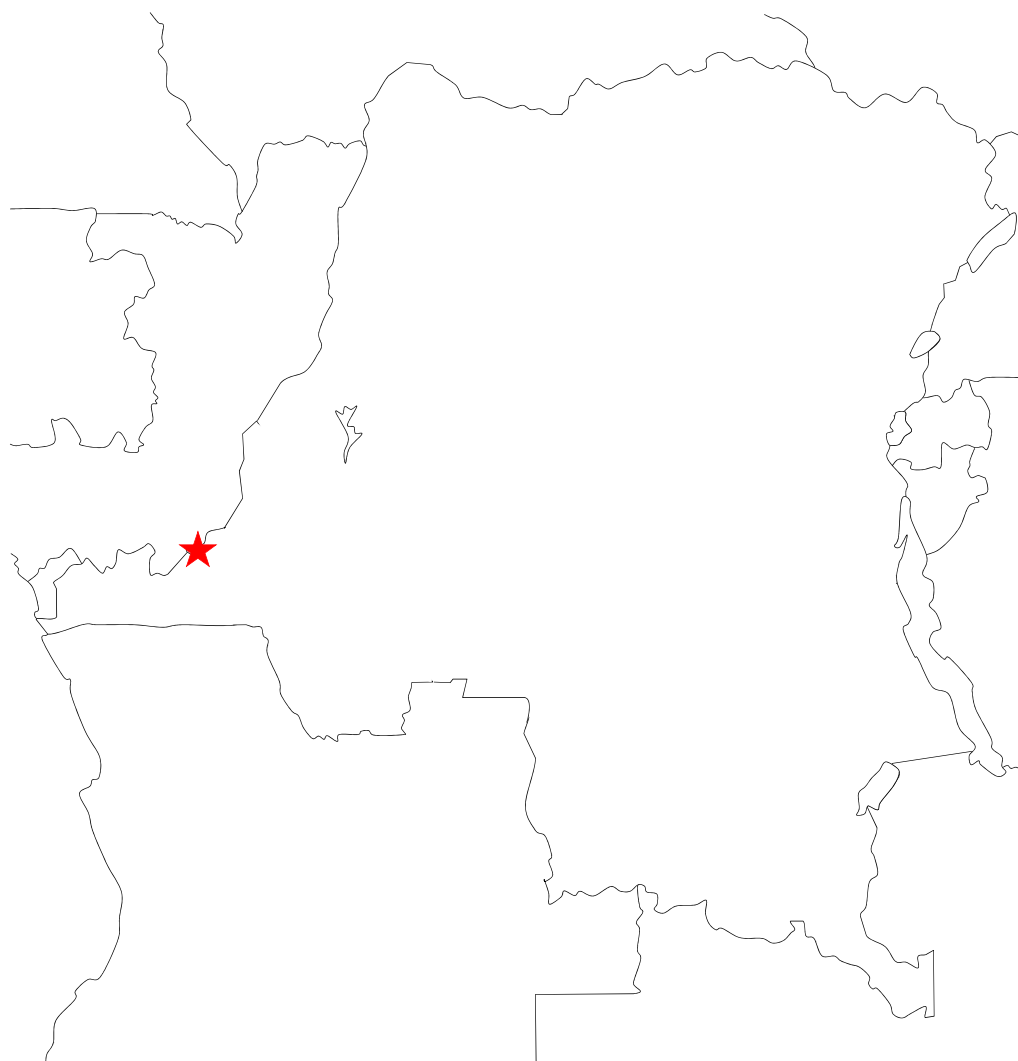


59%



コンゴ民主共和国地図







参考文献・データ等の出典

- 外務省ウェブサイト
「各国地域情勢」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>
「探検しよう! みんなの地球」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyu/index.html>
「がんばれ日本! 世界は日本と共にある」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/saigai/episode.html>
「世界各地での支援の様子 (フォトギャラリー)」
http://www.flickr.com/photos/mofaj_tohoku/collections/
- 総務省統計局ウェブサイト「日本の統計」 <http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>
- 公益財団法人日本ユニセフ協会ウェブサイト『世界子ども白書2012』
<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>
- 『PRAY FOR JAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』 prayforjapan.jp編 講談社
- 『アフリカの火 ～コンゴの森 ザイールの川』 石川 薫(著) 株式会社学生社(発行)
- 『コンゴという国』 草場安子(著) 株式会社明石書店(発行)
- 『ハンドブック 現代アフリカ』 岡倉登志(編著) 株式会社明石書店(発行)
- 『アフリカのことがマンガで3時間でわかる本』 大迫秀樹(編著) 明日香出版社(発行)

ご協力いただいた方【敬称略】

- 久世治靖
- クリスチアン・オチア





世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 **コンゴ民主共和国** 

2013年3月

**発行
編集**

公益財団法人 愛知県国際交流協会
〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号
あいち国際プラザ

TEL: 052-961-8746 FAX: 052-961-8045

E-mail: koryu@aia.pref.aichi.jp

URL: <http://www2.aia.pref.aichi.jp>

印刷

中日本印刷株式会社



